

兵庫子ども支援団体の活動は、皆さまからのご寄付によって支えられています。これからも子どもたちに学習の機会や安心して過ごすことができる居場所の提供、体験する機会の提供など社会課題を解決するための様々な活動を行うため、ご支援をお願いいたします。

継続的に  
寄付をする

月1,000円からの月額寄付で兵庫子ども支援団体の活動をご支援いただけます。ウェブサイトから簡単にクレジットカードでお手続きしていただけます。また、口座からの自動引落もご利用いただけます。

WEB <https://campaign.hpcso.com/>



今回のみ  
寄付をする

銀行振込  
三井住友銀行  
明石支店(店番号425)  
特定非営利活動法人兵庫子ども支援団体  
カナ名義:トキヒヨウコドモシンダンタイ  
口座番号:普通 7066924

郵便振替  
口座記号:00990  
口座番号:213619  
口座名義:トキヒヨウコドモシンダンタイ

WEB <https://hpcso.com/donate>

その他

寄付型自動販売機の設置や物品寄付など  
様々な方法によって、支援していただけます。  
詳しくはホームページをご覧ください。



子どもが笑って過ごせる地域の形成をめざす  
認定NPO法人 兵庫子ども支援団体  
NPO Hyogo children supporting organization

認定特定非営利活動法人兵庫子ども支援団体

〒673-0038 兵庫県明石市別所町8番11号

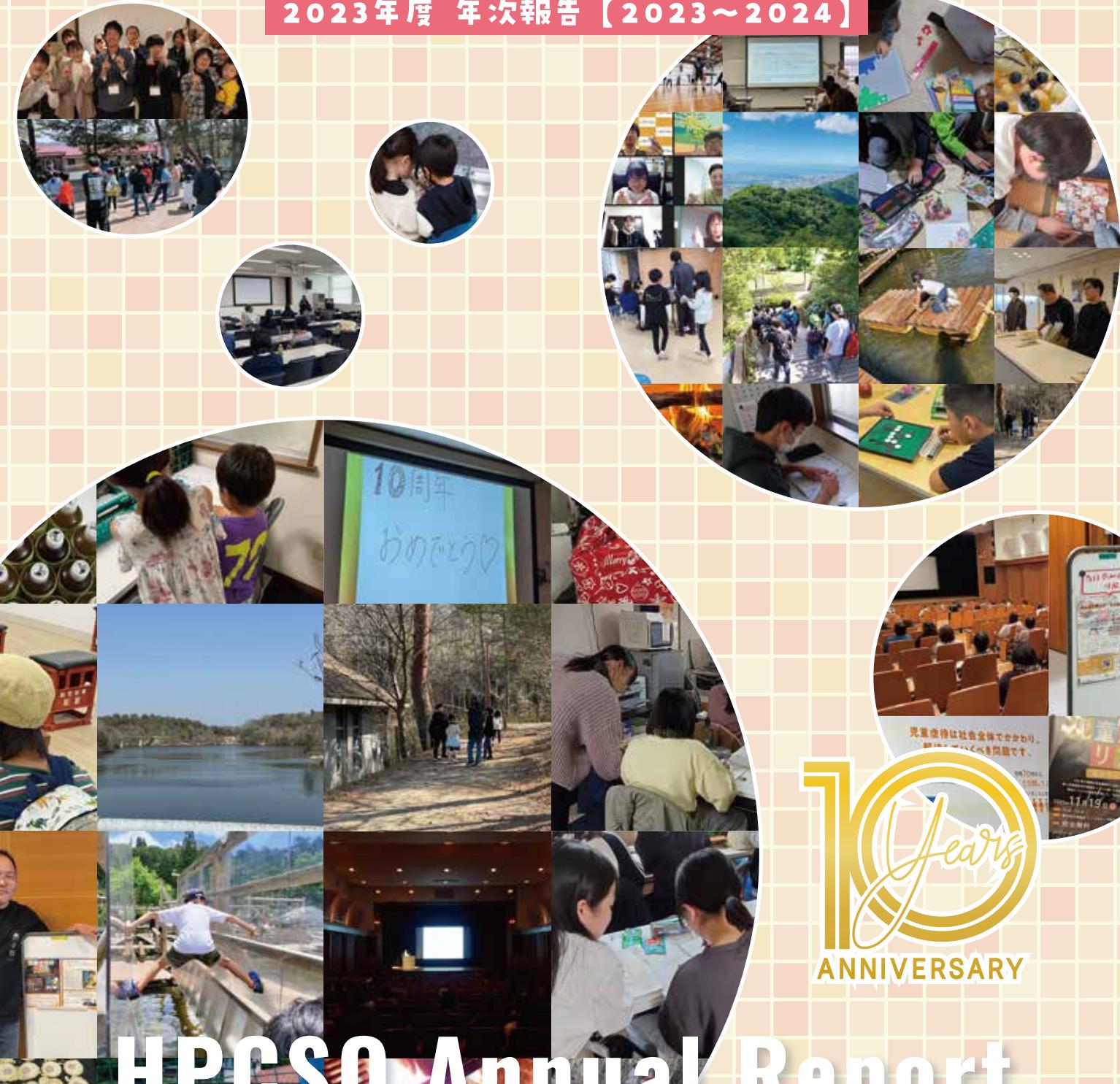
Mail: [office-hcso@hpcso.com](mailto:office-hcso@hpcso.com) / Web: <https://hpcso.com>

公式X(旧twitter):@hpcso / Facebook: <https://www.facebook.com/hpcso>

子どもが笑って過ごせる地域の形成を目指す  
認定NPO法人

# 兵庫子ども支援団体

2023年度 年次報告【2023~2024】



## HPCSO Annual Report

兵庫子ども支援団体と子どもたちをご支援してくださっている皆さまへ  
感謝を込めて。

# 10年間の軌跡

2013.11.29

## 兵庫子ども支援団体 設立



期末テストが終わった後の  
教室で同級生3名と設立

Let's Start!



最初の活動は、児童虐待防止や  
小児がん啓発活動



2015.5

## 学習支援【明石かがやき】開始



あの子たち、  
元気にしてるかな…



翌年には、  
加東市でも  
学習支援を開始  
(2019年終了)

2016.8

## Gakuvo Style Fund 助成対象になる



2018.2

## 活動拠点を開設するための クラウドファンディングスタート

キックオフイベントで  
工作イベントを開催



多くの人のご支援で  
目標金額50万円を達成!

2017.10  
30名が参加する  
人形劇を  
明石市で開催

2017.3

## 宿泊活動スタート



体験活動として現在も  
続いている宿泊活動

事前準備として1ヶ月前に  
野外炊飯の練習もしました!



2017.1  
食育ひろば ひむた  
開始

もぐもぐ…



2017.1  
NPO法人として  
兵庫県より認証を受ける



2016.10

## 第10回よみうり子育て応援団大賞で 奨励賞を受賞

受賞をきっかけに  
NPO法人化を決意

がんばるぞ!



2019.9

## ピーシズテラス スタート



2019年頃から居場所づくりや学習支援、  
こどもの貧困についての講演会を実施  
これまでに、兵庫県や神戸市、相生市、  
丹波篠山市、丹波市、県立高校等で  
講演や授業を行いました。



2020.3

## 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により 食育ひろば ひむたが中止に。

学校園の臨時休校を受けて、  
平日の居場所づくりやオンライン学習支援、  
オンライン相談等の緊急支援事業を実施



オンライン相談のStep Linkは2,000人以上の人  
がLINEの友だち登録をしています。

2024.6

## 学習支援事業の受講者数が これからも 100人を突破

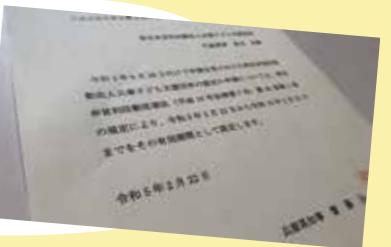
よろしくお願ひします^^



2023.5

## エクセレントNPO大賞 市民賞にノミネート

やったー!!  
認定、受賞ラッシュです!



2023.2

## 認定NPO法人として 兵庫県より認定を受ける 第三者評価である グッドガバナンス認証も取得



コロナ禍以降、中止していた  
こども食堂を形を変えて再開  
できました。

2023.1  
お弁当提供型こども食堂  
わがや スタート

みんなでごはん、  
おいしいな

2021.2  
特例認定NPO法人として  
兵庫県より認定を受ける



2020.8  
高校生向け学習支援  
【ハイスペース】開始

小学生から高校生まで一貫した  
学習支援を提供できるように。



コロナ禍以降始まった  
食糧支援や日用品・文房具支援は  
現在も続いている。



子どもたちの力になりたい  
会えなくても、

# 10周年おめでとうメッセージ



(非営利型)一般社団法人  
Nancy 代表理事  
**住田 涼 様**

代表の多田さんとは昔あった「VALU」というSNSで繋がりました。当時は仕組みが新しくて理解されづらかったこと、金融が絡むことで怪しいと感じ、参入を躊躇する方が世の中に多い状況でした。NPOは特に少なかったのですが、その中でも子ども達のための資金集めのためにできることを少しでも多く考え、飛び込む多田代表は本当に素敵なお方だと感じています。地域は離れていても、子どもの領域で同じく尽力されている兵庫子ども支援団体さんを応援しております！

## ラウンド・リサーチ 代表 **藤本 明生 様**

いつも、陰ながら御団体の活動を応援しています。10年間、熱い想いをもって、活動を継続されている事に、凄い！素晴らしい！！とエールを送るとともに、今後とも、応援しております。

## しばはらはやと 様

10周年、誠におめでとうございます。  
これからの10年が明るい未来となりますように。さらなる飛躍を願っております。



特定非営利活動法人  
ブレーンヒューマニティー 事務局長  
**片岡 一樹 様**

10周年大変おめでとうございます！  
私が、NPO法人ブレーンヒューマニティーに入職したのが2013年なので、ちょうど兵庫子ども支援団体が立ち上がった当時です。その当時ブレーンヒューマニティーでは、親の所得が子どもたちに何かしらの影響を与えていたのではないかと活動をスタートした年でもありました。そんな時に、「学生たちが自分たちと同じような活動をしているぞ」と知ったのを今でも覚えています。その後、生活困窮者に関する法律が施行され、子どもの貧困というワードもかなりメジャーになってきました。兵庫子ども支援団体がいち早くこの問題に取り組み始めたのは、制度ができてからではなく、現場にいる子どもたちや子どもたちが過ごす環境に常に目を向け、自分たちに何かできないかとアクションを起こし続けたからではないかと思っています。地域に密着し、草の根のように子どもたちの環境をサポートし続ける。兵庫子ども支援団体がモデルとなり、兵庫県や日本中に広がっていくことを常に夢見ています。

## のりママ 様

10周年おめでとうございます。  
中学1年生で不登校になった息子は、学習支援を受けたいと登録。1年間順番待ちをし受け入れてもらいました。その時は親子で救われた気持ちでした。週一の支援はほぼ休むことなく通え、そのうち学校へも通えるようになりました。高校卒業までお世話になり、現在社会に出ています。  
息子は兵庫子ども支援団体に出会っていなければ、人の関わりや学習面に不安を持ったままで社会へ出らなかつかも知れません…  
皆さまの子どもに対する丁寧な支援のおかげで今があります。感謝しています。  
どうぞこれからも関わりを必要とする子ども達の拠りどころとして支援し続けてください。私も微力ながら関わり続けます。

## 一般財団法人大吉財団 青井 介 様

10周年おめでとうございます！  
兵庫子ども支援団体さんは、学習支援や子ども食堂、生活支援デリバリーなど、地域の子どもや家庭のニーズを的確に押さえて活動されておられて素晴らしいと思います。今後も末永く地域に寄り添った活動を続けてください！

## Syncable 高村 大夢 様

この度は、貴団体の設立10周年を心よりお祝い申し上げます。私はマンスリーサポーター募集キャンペーンで、ご一緒させていただきました。その後も、Syncableを様々な形でご活用いただき、誠にありがとうございます。

特に、バースデードネーションにおいては、ご活動が広がっていく様子が記載された毎年のページを拝見し、大変嬉しく思っておりました。これからも、貴団体の素晴らしい活動がさらに多くの子どもたちに届くことを心より応援しております。

## NPO法人シミンズシーズ代表理事 柏木 登起 様

この度は10周年おめでとうございます！  
いつもすてきな活動をされていてすばらしいです。  
明石ではじめての認定NPO法人なのも嬉しく思います。  
これからも地域の子ども達のために、頑張ってください。応援しています！

## きこ 様

10周年おめでとうございます。10年続いた重み。とても貴重な歴史です。この先ますます発展されますように。

デフ・パペットシアター・ひとみ  
**吉村 衣世 様**

設立10周年、おめでとうございます！  
2017年、NPO法人（当時）兵庫子ども支援団体が中心となり「子どもたちに文化的体験をプレゼントしたい」という思いで、私達『デフ・パペットシアター・ひとみ』の人形劇を明石市立市民会館にて開催いただきました。

この先10年、20年、子どもたちの生きる未来を繋いでいくために、兵庫子ども支援団体の若いメンバーのみなさんがまっすぐ頑張っている姿に、私達も頑張らねば、と心熱く思った事を覚えています。  
今後もご活動、応援しています。

## ハニーのママ 様

こどもの貧困、児童労働、児童虐待などの映画や講演会に参加させていただきました。今後とも益々のご活躍を祈念いたします。

## 認定NPO法人サービスグラント 堀 久仁子 様

この度は10周年をお迎えされましたこと、誠におめでとうございます。  
さまざまな環境にある子どもたちが、自信を持って育つためには、皆さんの取り組みが本当に大切だと思います。  
今後とも、さらなる発展を心よりお祈り申し上げます。

## 明石かがやき 保護者 様

初めに、10周年おめでとうございます。  
兵庫子ども支援団体（かがやき）には娘が受験生の時からお世話になっています。  
娘も受験で不安な気持ちもあったと思いまが、年の近いチューターの方から色々な話を聞いたりしながら、勉強にも集中でき無事志望校に合格できました。  
今は息子がお世話になっていますが、学校の長期休暇の時はバス旅行や、アスレチックなど楽しい体験もさせていただきました。クリスマスのケーキ作りやハロウィンの飾り付けなど、遊びもあり勉強もするいい時間になっていると思います。  
兵庫子ども支援団体（かがやき）には、これからも長く活動していただけるよう、家族で応援していきたいと思っています。

## 細井 なお 様

兵庫子ども支援団体設立10周年、おめでとうございます。  
様々な角度から、子どもの居場所づくりに取り組まれている活動が、さらに拡大されますよう祈念しています。

たくさんのメッセージ、  
ありがとうございました！

## 明石かがやき 保護者 様

団体設立10周年おめでとうございます。  
10年前に娘2人がお世話になりました。  
長女は4月から保育士として働き始めます。次女は管理栄養士を目指して大学に通っています。  
当時、「かがやき」に楽しく通っていたことをとても懐かしく思います。  
これからも皆様のご活躍を陰ながら応援しております。

## Panasonic NPO/NGOサポートプロボノプログラム事務局 細村 様

兵庫子ども支援団体様が設立10周年を迎られましたこと、心よりお慶び申し上げます。  
日本の将来を担う子どもの健全な育成や地域並びに社会の発展のため、学習の機会や居場所の提供など、これまでのご尽力に深く敬意を表します。  
記念すべき貴団体10周年の節目のタイミングで「継続的支援獲得のための寄付管理」の応援でPanasonicグループ従業員メンバーがプロボノのご縁をいただき嬉しく思っております。  
「子どもが笑って過ごせる地域の形成」に向け、今回のプロボノの取り組みが少しでもお役に立てればと考えております。  
貴団体の今後益々のご発展と関係の皆様のご健勝とご活躍を祈念いたします。

## NPO法人スマイルポケット 代表理事 中村 伸一郎 様

10周年おめでとうございます。  
私たちまだ設立1年目。  
貴団体を知ったのもつい最近です。  
10年間、着実に歩み続けられたことは、私たちの憧れもあります。  
同じ兵庫県内でこれからも活躍されることをお祈りします。

## 元[明石かがやき]ボランティア なかじー 様

10周年おめでとうございます！  
直接、お祝いを言えないためメッセージにて失礼します。  
兵庫子ども支援団体の方々には、本当にお世話になりました。学生時代に経験させていただいたからこそ、今の自分がいます。  
未来を担う子ども達のために今後も活動頑張ってください。心より応援しております。

10周年  
記念動画公開中  
ぜひご覧ください！



# 10周年記念事業紹介

## 映画上映会＆講演会「児童虐待のリアル～私たちにできること～」

児童虐待をテーマとした映画「189」の自主上映会と明石こどもセンター(児童相談所)職員による講演会を開催しました。講演会では、明石市の現状や取り組みを中心に話をされていました。その中で、「どんな体罰でも子どもの成長に悪影響を及ぼす」と話をされていて、許してはいけないものだと改めて実感しました。

### 参加者の声

どの子どもたちにも幸せになってほしいと思うと共に、児童養護施設に入所する子どもたちが少なくなるように、地域ががんばらないといけないと思いました。行政も民間も、できることやっていきましょう。



## 子どもの権利って？～みんなで考える子どもの権利～

認定NPO法人ACEの杉山さんをお招きし、子どもの権利について国内外の視点から話をしていただきました。

### 参加者の声

子どもの権利について、児童労働をしない権利だけでなく、遊んだり、教育をうけたり、自ら意見を表明できる権利など、多様な権利があると学べました。

乳幼児の権利については、そばにいる大人が経済的にも精神的にも、社会的にも孤立せず支援を受けられて、子どもの最大限の利益とは何か、考えられる余裕が必要だろうと思います。



## 10周年記念パーティー

団体設立10周年を記念して、神戸の「Borabora 神戸三宮」で記念パーティーを開催いたしました。団体ができてからこれまでを動画で振り返るとともに、普段お世話になっているサポートやボランティアの皆さんと一緒に話をすることができ楽しい1日となりました。



# 卒業生の声

2024年3月に学習支援【明石かがやき】から卒業した子どものメッセージをご紹介します。

2021年～2024年まで利用  
(中学1年生～中学3年生)

この約3年間本当にお世話になりました。  
私が「かがやき」へ通い始めたのは中1の夏休みの時でした。  
私は人見知りをする性格で「かがやき」の皆さんとうまく馴染むことが出来るのかと不安に思っていましたが、皆さんが明るく親切に接してくださいましたので、すぐに「かがやき」に馴染むことができました。  
今でもこの「かがやき」という場所は自分にとって沢山の思い出を与えてくれた大切な場所です。そのことを忘れずこれから高校でも部活や勉強を頑張っていきます。本当に3年間ありがとうございました。



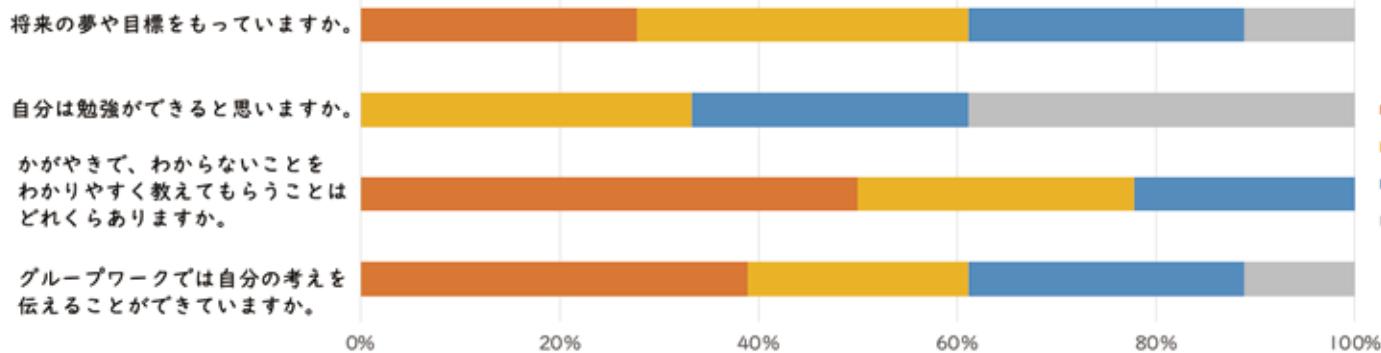
2018年～2024年まで利用  
(小学4年生～中学3年生)



約5年間色々ありがとうございました。アクティブラーニングでは、様々なことを深く考えることができ、道徳的なこともたくさんできたので非常に良い生活ができました。本当にやさしく接してくださりありがとうございました。

## 明石かがやき評価指標

2023年度末に【明石かがやき】に参加している子どもたちを対象にアンケートを実施しました。アンケートは、「学習習慣について」「自分自身について」「学校・学習について」「かがやきの活動」について回答してもらい、その中から2024年度に私たちが重点的に取り組む項目4つを決定しました。特に「自分は勉強ができると思いますか。」という質問には60%以上の子が自分はあまり勉強ができないと感じている現状があります。少しでも勉強できるという自己肯定感を高められるようにチューター全員で活動に取り組んでいきたいと思います。



# 兵庫子ども支援団体のこれから～次の10年に向けて～

私たちのミッションである「子どもが笑って過ごせる地域の形成」に向けて、次の10年で地域の子どもたちはもとより、保護者や家庭への支援にも取り組んでいきたいと考えています。また、県内で活動されている他の団体や行政等との連携を深め、より多くの子どもたち、家庭に支援を届けてまいります。

## 財務基盤の強化

現在よりも多くの子どもたちや家庭に支援を届けていくために、財務基盤の強化を最優先事項として考えています。多くの方にサポーターになっていただくだけではなく、私たちが取り組みたいと考えている事業を助成事業として採択していただけるように尽力することで安心して事業運営が行える財務状況にします。



2023年度にパナソニックグループの社員による「寄付者管理システムの新規導入」を進めるためのプロボノ支援を受けました。これまでの寄付データも活用して、評価指標のマンスリーサポーター人数100名を目指します。

## スタッフの雇用

活動の幅を広げるために常勤職員の雇用を目指します。スタッフの雇用が実現することによって、平日の稼働率の向上や行政との連携を進めることができます。また、ファンドレイジング(資金調達)も強化することができ、財務基盤の強化へと繋げることができます。

兵庫子ども支援団体の現在の事業形態では、事業活動をもとに収益をあげていくことは難しく、設立以来、寄付型NPO法人として活動を続けてきました。その結果、右のグラフを見ていただいてもわかるように、年々兵庫子ども支援団体に寄付をしてくださる個人の方や企業様は増えています。しかし、現在の収益状況ではスタッフを雇用することが難しいため、スタッフの雇用を進めるために2025年度末までに年間500万円の寄付を受け付けられるようにしていきます。



\*令和5年度特定非営利活動法人に関する調査によると、経常収益が500万円未満の認定NPO法人は全体の18.0%、職員を雇用していない認定NPO法人は全体の13.6%と言われており、兵庫子ども支援団体は認定NPO法人の中でも小規模な法人といえます。職員を雇用することにより固定費が増加してしまう懸念はありますが、中長期的には法人・事業の発展には必要不可欠であると考えています。

## 兵庫子ども支援団体が関わった人（受益者）の増加

財務基盤の強化やスタッフの雇用が実現することによって、今よりも多くの子どもや家庭への支援を行うことができます。学習支援や子どもの居場所づくり事業などによる直接的な支援や他団体との連携による間接的な支援を広げていきたいと考えています。

評価指標  
受益者数(実人数)  
**1,000名**

## 私たちが描くからの活動拠点

これまでの実施している学習支援や居場所づくり事業を充実させていき、子どもたちが困ったときに相談しにきたり、休んだりできる場、地域で子育てに悩んでいる方が気軽に話をすることができる場を私たちは創っていきたいと考えています。現在は土日を中心に活動を行っていますが、平日や夕方以降など稼働日を増やしていくことが私たちがこれからはじめに目指すところです。



フォロー  
よろしくお願いします！



# 2023年度 私たちの活動を応援してくださった皆さん

兵庫子ども支援団体が地域の子どもたちに学習支援や居場所、体験機会などを提供したり、今必要とされている支援を届けたりすることができるは、ご寄付・ご助成いただいている皆様のおかげです。

一部となりますが、2023年度のサポーターの皆様をご紹介いたします。

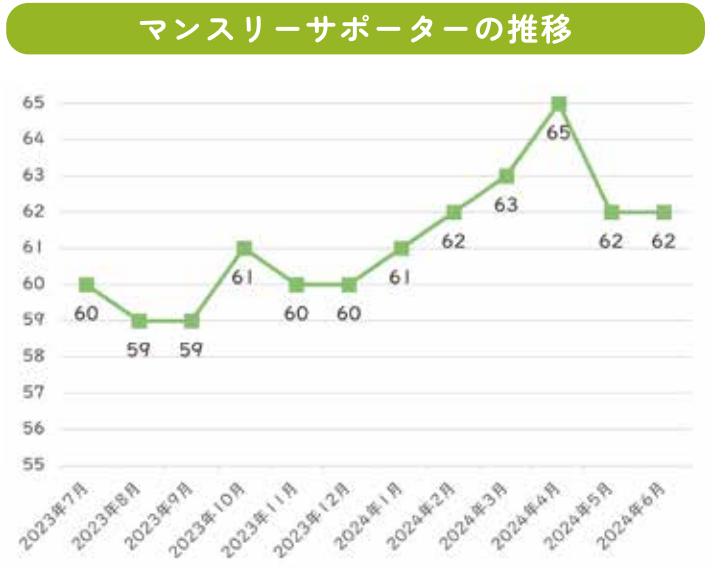
ひざこぞう 様	ただっち 様	 株式会社トムコ 様
株式会社壱番屋 様	大阪ガスマーケティング 株式会社 様	NPO法人 チャリティーサンタ 様
リサイクル市場 エコ大久保店 様	有限会社 山村建設工事 様	株式会社 上林電気商会 様
NPO法人 こぐまくらぶ 様	今川良子 税理士事務所 様	有限会社 中嶋商事 様
東播建築設計事務所 様		
公益財団法人 こども財団 子どもの居場所づくり事業助成金	公益財団法人 大阪コミュニティ財団 大内典明・恵子 子ども基金	認定NPO法人 児童虐待防止 全国ネットワーク 2023年度共催イベント助成金

マンスリーサポーター  
(月額寄付者)

62 人

個人のマンスリーサポーターは60人、法人は2社とたくさんの方に支えていただきました。2023年度は延べ798人の方にご寄付いただきました。

「子どもたちが少しでも希望を持てるよう少額ですが寄付させて頂きます」「未来を担う子どもたちの為の役に立ちたい」「教育格差の問題やそのボランティアに興味があり、まず寄付という形で関わっていきたい」とご寄付とともに様々なメッセージを寄せています。



## 財務報告

2023年度（2023年7月1日～2024年6月30日）の決算は、NPO会計基準に則り確定しました。

兵庫子ども支援団体は、2016年10月に策定した特定非営利活動法人としての責務に基づき、透明かつ公正な事業・法人運営を行なっております。透明性の高い財務報告を正しく行うことで、ご支援者様及び市民・県民の皆様への説明責任を果たすとともに、私たちが取り組む社会課題の解決のために、継続的かつ安定的な運営を行なってまいります。

科目	金額(単位:円)
【経常収益】	
正会員受取会費	0
受取寄付金	3,777,973 ①
受取助成金	511,750 ②
学習支援に関する事業	71,000
情報発信に関する事業	69,998 140,998
受取利息	1
雑収益	979 980
経常収益 計	4,431,701
【経常費用】	
【事業費】	
業務委託費	15,381
諸謝金	168,870 ③
印刷製本費	38,313
イベント・体験活動費	432,033 ④
旅費交通費	214,485
通信運搬費	442,146
支援費	934,291 ⑤
消耗品費	436,387
新聞図書費	10,183
水道光熱費	43,110
地代家賃	450,000
賃借料	312,100 ⑥
広告宣伝費	59,886
保険料	53,574
支払手数料	17,745
事業費 計	3,628,504 ⑦
【管理費】	
印刷製本費	38,352
旅費交通費	7,400
通信運搬費	124,227
消耗品費	41,519
水道光熱費	14,371
地代家賃	150,000
広告宣伝費	2,000
諸会費	24,000
租税公課	960
保険料	3,000
支払手数料	322,731 ⑧
管理費 計	728,560
経常費用 計	4,357,064
当期経常増減額	74,637
【経常外収益】	
経常外収益 計	0
【経常外費用】	
過年度損益修正損	1,000
経常外費用 計	1,000
税引前当期正味財産増減額	73,637
法人税、住民税及び事業税	82,000
当期正味財産増減額	△8,363
前期繰越正味財産額	367,966
次期繰越正味財産額	359,603 ⑨

\*今年度は事業費・管理費ともに人件費の支出はありません。また、他の事業も実施しておりません。

\*紙面の都合上こちらには掲載できませんでしたが、貸借対照表は兵庫子ども支援団体のホームページにて開示しております。合わせてご覧くださいませ。

### 受取寄付金

① 単発寄付や企業様からのご寄付の増加によって、昨年度から735,935円増収しています。

### 受取助成金

② 511,750円のうち、127,500円がこどもの居場所づくり事業、166,250円が学習支援事業、218,000円が児童虐待防止支援事業への助成金となります。

### 諸謝金

③ 昨年度より118,870円増えています。通常の講演会に加えて、10周年記念事業の「こどもの権利」に関する講演会を開催したことが影響しています。

### イベント・体験活動費

④ 学習支援「明石かがやき」で実施しているグループワークの費用や社会教育活動の費用が含まれています。社会教育活動では学習支援に参加している子どもだけではなく、生活支援デリバリーで関わった子どもも招待しました。昨年度よりも参加人数が増えたことで、費用が昨年よりも76,159円増加しました。

### 支援費

⑤ 昨年度より292,391円増えています。12月のクリスマス応援プロジェクトで申込者（子ども）に応じたプレゼントを届けたことや冬休みの食糧支援を実施したことが影響しています。

### 賃借料

⑥ 昨年度より270,480円増えています。10周年記念事業で実施した映画「189」の自主上映会のDVDレンタル費用等が計上されています。

### 事業費 合計

⑦ 昨年度より839,245円増えています。受取寄付金・助成金に占める事業費の割合は84.6%となり、認定NPO法人としての基準は満たしています。

### 支払手数料

⑧ 寄付者管理システムの新規導入に伴う初期費用や寄付の増加に伴って決済代行会社に支払う手数料が増加したことにより昨年度より129,944円増加しています。

### 次期繰越正味財産額

⑨ 359,603円を次年度に向けた資金として繰り越しましたが、すぐに使用できる資金は約150,000円です。現状では緊急時に即対応できるよう十分な資金があるとは言えないため、寄付金の増加など財務基盤の強化を引き続き図っていきます。

この活動計算書は会計帳簿の記載金額と一致し、特定非営利活動法人兵庫子ども支援団体の収支を正しく示していることを認めます。

監事 上堀内 信一